



片山かおるの ちょっとカエル通信

56号



おとな子どももいっしょに育つ町にしよう

小金井市議会議員

発行日：2015年6月3日

発行・連絡先：小金井市議会「緑・市民自治こがねい」 小金井市本町6-6-3

生活困窮者への支援とは？ 監視社会にはNO！と言おう

第2回定例会(6月議会)
が始まりました

片山かおるの一般質問
(6/8(月) 13:00予定)

必要な人に必要な支援が届くために。 生活困窮者自立相談事業の充実を問う。

社会福祉協議会に委託され、4月から始まりました。市民自治をめざす三多摩議員ネットや、生活保護費大幅引き下げ反対!三多摩アクションと相談しながら、各市での状況調査を進めようと思ってます。

市によってだいぶ状況は違うようです。小金井は相談件数がかなり少ない。庁内で連携するために、ようやく各課に説明されたそう。

まだまだこれから、やること満載です。

1) 自立相談支援事業の状況

相談件数、内容、どこで知ったのか、どういう支援につながったかなど

2) 自立相談サポートセンターの事業全体について

他の事業の状況、利用件数、今後の方向について

3) 他市の状況の把握、市役所内での周知と連携、各所への周知について

住民自治の意識を醸成するために、 小金井の優れた社会教育を活かし続けよう。 福社会館と公民館の役割について。

耐震に問題のある福社会館がクローズアップされる中、福社会館にある公民館本館がどうなるのか、明確になっていません。このまま無くすという疑いもあり、心配です。小金井の公民館活動は、企画実行委員制度で広く市民参加を進めながら講座を作っていく、という運営が評価され、東京都から優良公民館として表彰されました。

社会教育として果たしてきた役割を、もう一度見直すべきではないでしょうか。

1) 複合施設である福社会館と公民館のこれまでの役割と評価について

2) 今後の福社会館運営と福祉行政に社会教育の視点を入れたいか

3) 小金井の公民館運営の再評価を。

監視社会はイヤ! 監視カメラの設置はほんとに必要なか?

「監視カメラについて聞きたいんですけど」と学務課に連絡すると「監視カメラじゃありません、防犯カメラです!」と言われます。でも実際は監視カメラ。監視社会ほど怖いものはないのでは、と訴えます。

1) 現在設置されている「防犯」カメラの状況について。監視カメラになっていないか。

2) 学校の通学路に設置が検討されている監視カメラについて

どんなことがあっても戦争だけはイヤだ! 小金井からも声をあげよう!

集团的自衛権の行使容認を実行する安保法制の国会審議が始まりました。

小金井市議会からはこれまで3度にわたり、集团的自衛権の行使容認に反対する意見書を可決し国に送付しています。

10本の法案の改定をする一括の法案と、新規の法案の、計11本が今国会中に可決されようとしています。国民に“わからせない”まま、決めてしまおう、という強硬姿勢。

日本国憲法前文及び第9条が規定する恒久平和主義に反し、戦争をしない平和国家としての日本の国の在り方を根本から変え、立法によって事実上の改憲を行うことになれば、立憲主義にも反しています。

ぜひとも小金井市議会から、力強い意見書をあげていきたいと考えています。

補正予算にマイナンバー制度

共通番号制度(マイナンバー)の経費も含む補正予算が提案

補正予算9,681万2千円が提案されています。共通番号制度(マイナンバー)事務費4,937万3千円など、制度自体に大きな疑問が持たれるマイナンバー制度に関する予算も含まれます。2017年に待機児童ゼロにする、という計画が出されました。玉川上水の近くにできた認証保育所の開設準備費3,500万円、駅前のできる小規模保育所の改修費1,500万円など。

女性議員の産休制度

“事故”からようやく“産休”に!

市議会議長会が標準会議規則を改正し、女性議員の産休制度が加えられました。各議会に通知が来て、議会ごとに改正される予定です。

これまでは、女性議員が出産で議事を休んだ場合は、「産休」の規程がないため、「事故」扱いになっていたのです。

小金井市議会では、すでに20年以上前から「産休」を欠席の理由として認めていました。

2014年6月都議会での「セクハラ野次」問題を受けて、小金井市議会では、『性差別や人権侵害等のない、女性が安心して参画できる議会にすることを求める決議』を9月議会で片山が提案し、全会一致で可決しています。

「議会会議規則の会議欠席理由に「産休」を含め、母体保護のため前後16週の産休を認めるよう、各議長会としての見解を示すこと。」という要望項目もあります。他の議会からも同様の決議があがり、大臣からの要請もありましたが、世論の流れを受けて、今回の改正になったと考えられます。

他の項目で訴えている、セクハラ等に関する研修も含め、小金井市議会でも、早急に会議規則の改定を行うべきです。

議会基本条例

やっと! 制定のメドが近づいてきました。

現在、条文と逐条解説は、部長会と法務担当のチェック中です。議会に戻ってきたら、再度調整したのち、8月最終か9月最初の週に市民説明会を開き、9月からはパブリックコメント開始の予定。6月議事を報告する「市議会だより」に、議会基本条例特集を挟み込もうと検討中です。



片山かおるプロフィール

1966年生れ。総務企画委員、議会報編集委員。市民グループ「市民自治こがねい」共同代表、片山かおるといっしょにかえる小金井の会、放射能問題に取り組む親たちと共に活動中。全国フェミニスト議員連盟、市民自治をめざす三多摩議員ネット、緑の党、「原発事故子ども・被災者支援法」推進自治体議員連盟、「なくそう!子どもの貧困」全国ネットワークなどにも参加。

福島はいま……

このまま原発事故避難者の支援打ち切りを見過ごせない!

政府は福島原発事故で避難している方々への住宅無償提供を、2016年度で打ち切る方針を固めようとしています。帰還を進めようとする政府と福島県の意向を反映させたものです。しかし、放射能の汚染は続き、線量は高いままです。何より、ようやく住む場所が安定してきた避難者は、住宅支援打ち切りに衝撃を受けています。小金井市議会からも避難者支援の意見書をあげていきたいと思っています。

だじな教育問題

7/28教科書採択を傍聴しよう! 6/1~7/3教科書展示で意見を書こう!

中学校の教科書採択が7月28日に行われます。教科書採択のルールは昨年的一般質問で確認し、現場の教師の意見を反映してほしいと訴えました。今年の教科書展示は、図書館本館と貫井北センターです。教科書について市民の意見を書き込むことができます。子どもたちが使う教科書、どんなことを学んでいくのか、ぜひ関心を持ってください。

市民参加の要!

審議会の委員になろう!

6/1の市報では、社会教育委員、図書館協議会委員、公民館運営審議委員、公民企画実行委員、行財政改革市民会議委員、市民参加推進会議委員など、たくさんの審議会の委員が募集されています。ぜひ、どしどし手をあげてください。市政にダイレクトに関われる貴重なチャンスです。

議会日程

- 6/2(火)本会議 初日
- 6/3(水)本会議
- 6/4(木)~6/9(火)一般質問(片山は6/8(月)13:00予定)
- 6/11(木)福祉会館についての連合審査会
- 6/12(金)厚生文教委員会
- 6/15(月)建設環境委員会 終了後、議会基本条例策定代表者会議
- 6/16(火)総務企画委員会
- 6/17(水)予算特別委員会
- 6/18(木)行財政改革調査特別委員会
- 6/19(金)予備日
- 6/22(月)整理日
- 6/23(火)本会議 最終日

※ すべて基本的には10:00開始。

問合せは議会事務局(042-387-9947)まで

◇片山かおる 連絡先◇

小金井市中町3-10-10-103 TEL&FAX:042-316-1511
http://katayamakaoru.net/ office@katayamakaoru.net
ツイッター、フェイスブックは「片山かおる」で検索

●ご意見、ご感想をお寄せください